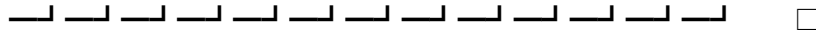




山梨大学 新技術情報クラブ



～ コーディネータコラム ～

2019/5/17

【令 01-2 号】

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。

メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

#### コーディネータコラム

社会連携・知財管理センター  
地域連携コーディネータ 内藤 久俊

今回は、図らずも「令和」最初のペンを執ることになりました。

10日間という未体験の大型連休も無事終了し、皆様、既に平常業務にシフトされていることと存じます。正直私は、今年のゴールデンウィークは、ほとんどが息子夫婦や孫などのケアで追いまくられ、思い描いた“晴耕雨読な日々”が送られず、連休は、やはり今年の半分くらいが丁度いいと、痛感した次第です。

ところで、今回は科学技術の進歩について感じていることを少しお話しさせていただきます。

今日の科学技術はますます高度化・複雑化しておりますが、同時にその成果が日常生活に広く浸透し、様々な製品等の原理や技術を意識することなく、我々は便利さを享受することが出来るようになっております。そのため、便利さの陰で科学技術がブラックボックス化し、一般の人々からは、かえって見えにくくなっていると言われております。

確かに私も銀行員時代は、製品を如何にうまく使いこなすかが第一義で、その背景に存在する技術や原理を正直あまり深く考えずに日常を過ごしておりました。今日の日本経済の反映をもたらしたものは、言うまでも

なく、技術とそれを生み出すためのマンパワー、つまり旺盛な好奇心と探究心と勤勉性により、もたらされたものであると思っています。

その意味では、近年日本ではノーベル賞受賞者が、毎年のように輩出され、多くの人が喜びと共に好奇心と探究心を持つ良い機会になっているのではないかと思います。

ここ数年だけでも、医学・生理学賞～iPS細胞の作成、イベルメクチンの発見、オートファジーの仕組み解明等、化学賞～緑色蛍光タンパク質の発見等、物理学賞～ニュートリノ振動の発見、青色ダイオードの発明等、のテーマで日本関連の受賞者は、累計29人を数えるそうです。

ノーベル賞受賞などを契機に、多くの人々が触発され、科学技術を中心としたイノベーションが、次代の世界の進歩をもたらすことを、令和の新しい時代に入り、一層期待を寄せたいと思います。

若い人に限らず、周囲の物事に旺盛な好奇心を持ち、探究心と勤勉性を持って取り組むことが大切だと改めて思う、今日この頃です。

---

## インフォメーション 目次

---

- 01： トピックス ( 1 件)
- 02： イベント情報 ( 2 件)
- 03： セミナー情報 ( 1 件)
- 04： 助成事業および公募情報 ( 3 件)
- 05： 事務局からのお知らせ



- 01 トピックス ( 1 件)
- 

### ○令和元年度客員教授称号授与式を挙行

令和元年5月9日(木)甲府キャンパスにおいて、令和元年度客員教授授与式を挙行了しました。

客員教授は、本学の教育研究の発展に寄与することを目的に、各分野で活躍されている学識経験者の方に授与するもので、今年度は35名に授与しました。

客員教授のお名前等、詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/22136>



■02 イベント情報 ( 2件)

---

○地域イノベーションエコシステム形成プログラム「FCy FINE シンポジウム 2019」開催のお知らせ

本学では、2017年9月に文部科学省から「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」の採択を受け、山梨県や企業等と協働で、本学と地域に蓄積された燃料電池技術の強みを更に発展させ、事業化を推進する「水素社会に向けた『山梨燃料電池バレー』の創成」プロジェクトを実施しています。

今回のシンポジウムでは、今後到来する水素社会に向け、世界各国の水素・燃料電池産業の政策・動向や地域の事業を紹介するほか、情報交換のための懇親会を実施します。ぜひお越しください。

日時 2019年5月22日(水) 14:30~17:20

会場 ベルクラシック甲府

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/22034>

○山梨県小児保健協会（事務局：本学医学部社会講座）では、「母子保健研修会」を開催します

研修会では、犬飼岳史 医学部小児科講座教授が講演し、近年治療成績が大きく向上している小児白血病について、成績向上の要因や患者である子ども達を支える体制づくりを紹介します。

申込不要です。皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2019年6月8日(土) 13:30~15:00

場所 かいてらす(山梨県地場産業センター) 大ホール

定員 100名

参加費 無料 (講演後の情報交換会参加の場合は500円)

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/22118>



■03 セミナー情報 ( 1 件)

---

○消費税率引き上げ・軽減税率対策セミナー

2019 年 10 月 1 日から消費税が 10%に引き上げられるとともに、食品及び定期購読の新聞等は税率が 8%に据え置かれる、軽減税率制度が導入されます。

わが国初となる複数税率導入を目前に控え、バックオフィスの事務を軽減し、経営力の強化に注力することが何より求められています。

第 1 部では、軽減税率への対応方法を分かりやすく解説。第 2 部では煩雑な経理事務の効率化が期待できる「クラウド会計」の活用術を実演も交えてご紹介します。

ぜひ新しい制度へのスムーズな移行にお役立てください。

日時 2019 年 5 月 21 日 (木) 第 1 部 13:00～ 第 2 部 15:00～  
会場 甲府商工会議所会議室

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.kofucci.or.jp/seminar/20190521/>



■04 助成事業および公募情報 ( 3 件)

---

○【公益財団法人 山梨中銀地方創生基金】

(公財) 山梨中銀地方創生基金は、地方創生に取り組みを行う団体、個人等への助成を通じて、地域社会の繁栄と地域経済の活性化に寄与することを目的に 2019 年度助成事業の助成先を募集します。

●企業・創業に対する助成事業

助成対象者：2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日までに山梨県内で起業・

創業を予定する、又は企業・創業した法人・個人に対して起業・創業を支援する団体等

助成金額 : 法人・個人、団体 ともに1件あたり200万円以内

応募期間 : 第1回 2019年5月7日～5月31日  
第2回 2019年10月7日～10月31日

●地域産業資源を活用した事業又は地域経済活性化を図る活動に対する助成事業

助成対象者: 山梨県及びその周辺地域に本店又は主たる工場・事務所等を有し(又はこれから有する)、山梨県の地域産業資源を活用した事業又は地域経済活性化を図る活動を行う個人、団体及び中小企業等

助成金額 : 1先あたり100万円以内

応募期間 : 2019年6月3日～6月21日

●U・I・Jターンする個人に対する助成事業

助成対象者: 2019年5月1日から2020年4月30日までの間に、U・I・Jターンにより山梨県内の企業へ新たに就職(正規雇用者に限る)し、かつ、山梨県に居住する個人(予定者を含む)

助成金額 : 1人あたり20万円

応募期間 : 2019年5月7日～11月29日

●技術等向上に取り組む個人等に対する助成事業

助成対象者: 山梨県内に居住し、高度な技能・技術・知識向上に積極的に取り組み、将来、山梨県内においてこれらの成果を活用しようとする個人

助成金額 : 1人あたり50万円

応募期間 : 2019年11月11日～11月29日

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<https://www.yamanashi-chihousei.or.jp/furtherance/>

○令和元年度「創業支援等事業者補助金」の公募を開始します

本事業は、国からの認定を受けた市区町村の創業支援等事業計画に従って、市区町村と連携した民間の支援事業者などが行う創業支援に関する取り組みに要する経費の一部を補助するものです。

産業競争力強化法に基づき設けられた補助金で、新たな雇用の創出を促し、地域経済の活性化を図ることを目的としています。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.sogyo-lb.jp/>

○平成 30 年度第 2 次補正予算 小規模事業者持続性補助金の公募

この補助金は国が、小規模事業者の新たな商品やサービスの開発・販売、新たな顧客層の獲得などの販路開拓費用の一部を補助するものです。現在、諸事情により、正式公募は、まだ実施されておりませんが、暫定的に申請の受付を開始いたします。

公募要領（暫定版）を商工会 Web サイトに掲載いたします。申請には企業分析や事業計画書など 6～8 ページの書類作成が必要となります。書類作成は商工会がお手伝いいたしますので、申請を希望される方は、お早めに商工会にご相談ください。

詳しくは下記 URL よりご覧ください。

<http://www.shokokai.or.jp/19/1942510000/index.htm#sin69667>



■05 事務局からお知らせ

---

◇燃料電池ナノ材料研究センター見学会◇

今月より毎月第 3 水曜日に開催することとなりました燃料電池ナノ材料研究センター見学会ですが、5/15（水）は 5 名様に見学いただきました。

新技術情報クラブ会員、大学客員コーディネーター、クラブ会員様のお知り合いなど、いろいろな方の参加となり、質問もそれぞれの立場か寄せられ、今後の水素・燃料電池産業発展に参考になるものとなりました。来月は6/19（水）を予定しておりますので、ぜひお誘い合わせの上ご参加くださるとともに、多くの方に水素・燃料電池のことを知っていただき、山梨県の主力産業に成長していくよう努力していきたいと思っております。また、見学会に関する質問などございましたらお気軽に事務局まで連絡してください。

◇会員会社様へ課題伺いの訪問をいたします◇

技術課題や大学の知恵を借りたいなど、ございませんでしょうか。会員会社様の持つておられる技術課題を伺いに訪問いたします。訪問ご希望の会員会社様がございましたら、事務局までお気軽に連絡してください。



- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
- 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。

